

公開
シンポジウム

このままでいいの か？ 大腸がん 検診

「大腸がん検診の語り」とそこから見えてくるもの

「あなたの大腸がん検診の体験について話してください」とお願いして、35人の方にお話を伺いました。すると、毎年受けていた便潜血検査が大腸がん検診だとは知らなかった人、毎年陽性でも痔のせいにして精密検査を受けていなかった人、女性は大腸がんにかかりにくいと思っていた人……大腸がん検診に対するさまざまな思いや思い込みが明らかになってきました。本シンポジウムでは「大腸がん検診の語り」データベース構築プロジェクトの概要をご紹介します。そこから見えてくる大腸がん検診のあり方について話し合います。

2014年 3月 16日 (日) 13:30~16:30 (13:10 受付開始)

会場 泉ガーデンコンファレンスセンター Room1

東京都港区六本木 1-6-1 泉ガーデンタワー 7F

参加費 無料

「六本木一丁目駅」直結 (南北線)

「神谷町駅」4b 出口徒歩 6 分 (日比谷線)

「溜池山王駅」13 番出口徒歩 7 分 (銀座線・南北線)

定員 102 名 (先着順)

「六本木駅」5 番出口徒歩 9 分 (日比谷線・大江戸線)

【プログラム】

開会の辞 NPO法人 健康と病いの語りディパックス・ジャパン理事長 別府宏圀

第1部 13:35~14:55

「何のための検診か？ 医学と社会学から見た大腸がん検診」

東京都がん検診センター 消化器内科部長 入口陽介

早稲田大学人間科学学術院 助手 鷹田佳典

第2部 15:10~16:30

「パネルディスカッション：

大腸がん検診の語りとそこから見えてくるもの」

司会：電気通信大学女性研究者支援室 特任准教授 菅野摂子

慶應義塾大学環境情報学部 准教授 秋山美紀

東京都がん検診センター 消化器内科部長 入口陽介

早稲田大学人間科学学術院 助手 鷹田佳典

お申し込み方法：参加ご希望の方は下記事項をご記入いただき、メールでお申し込みください。

氏名 (フリガナ)、所属機関、メールアドレス

お申し込み用アドレス：forum_kenshin@dipex-j.org

※件名欄に「大腸がん検診シンポジウム申込」とご記入ください。折り返し受付完了メールを返信致します。

【アクセス】

